



Threatened
Insects
in the
Red List
of
Japan

絶滅

しろうな昆虫たち

伊丹市昆虫館

ITAMI CITY MUSEUM OF INSECTS
【公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団，伊丹市】

2020 12.17 (木) ~ 2021 3.15 (月) 9:30~16:30 (土日祝は10:00~)

休館日：火曜日、12/30~1/2、2/24 (2/23 は臨時開館)

<https://www.itakon.com>

入館は16:00まで!

企画展

絶滅しそうな昆虫たち

Threatened Insects in the Red List of Japan

IUCN(国際自然保護連合)のレッドリストによると、地球上にいる野生生物のうち、絶滅危惧種として32,441種がリストアップされています。日本だけでも環境省版レッドリストには絶滅危惧種(絶滅危惧Ⅰ・Ⅱ類)として3,716種もの野生生物がリストアップされ、そのうち昆虫類は367種にのぼります。

絶滅危惧種が増加している背景には、森林伐採、開発等による池や沼・砂浜・草原の消失など、主に人為的な環境変化が理由としてあげられます。本企画展では、このような失われつつある環境別に、そこに生息する昆虫類の絶滅危惧種100種以上について、標本と画像で紹介します。

また、伊丹市昆虫館では生息域外保全として現在、オガサワラハンミョウ、フサヒゲルリカミキリ、フチトリゲンゴロウ、ウスイロヒョウモンモドキとマルバネクワガタ類、計8種類の絶滅危惧種の飼育・繁殖を行っています。生物をあつかう博物館の、「使命」としての取り組みについてもご紹介します。

オガサワラシジミやイシガキニイニといったニュースで話題になった昆虫をはじめ、ヤンバルテナゴコガネなど絶滅危惧種の標本100種以上、生態写真も多数展示します。さらに、絶滅種とされているスジゲンゴロウの標本も公開!



▲ヤンバルテナゴコガネ

オガサワラハンミョウ▶
ウスイロヒョウモンモドキ▼



ヨナグニマルバネクワガタ▼



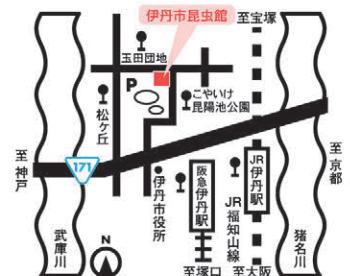
▲フチトリゲンゴロウ
▼フサヒゲルリカミキリ

伊丹市昆虫館

ITAMI CITY MUSEUM OF INSECTS
【公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団, 伊丹市】

〒664-0015 伊丹市昆陽池 3-1 昆陽池公園内
TEL 072-785-3582

<https://www.itakon.com>



主催：伊丹市昆虫館(公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団, 伊丹市)

共催：琉球大学博物館(風樹館)

協力：神奈川県立生命の星・地球博物館、滋賀県立琵琶湖博物館、公益財団法人東京動物園協会多摩動物公園昆虫園、大阪市立自然史博物館、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科環境動物昆虫学研究グループ、北野忠(東海大学)、伊藤研、橋村正雄、坂本充(広島市森林公園昆虫館)、平城達哉、富士雅章、菅谷和希、中村康弘、有田斉、森地重博、井岡稔貴 (順不同・敬称略)